

## 「平成26年 青森県の人口」について（概要）

### 1 人口の動向について

平成26年10月1日現在の本県人口は、1,321,895人で、前年に比べ14,311人(1.07%)の減少となった<sup>※1</sup>。

平成25年10月1日から平成26年9月30日までの自然動態は、出生者数が9,152人、死亡者数が17,015人で、自然増減数は7,863人(0.59%)の減少となった。

自然動態では、近年、20～39歳の出産適齢年齢の女性人口の減少や合計特殊出生率<sup>※2</sup>の低下にみられるように、出生者数が年々減少してきた一方、死亡率の高い高齢者の人口が増加していることにより死亡者数が増加しており、自然増減数の減少幅は平成15年から拡大傾向にあったが、今年の前年に比べて出生者数が増加し、死亡者数が減少したため、自然増減数の減少幅は縮小に転じた。

また、平成25年10月1日から平成26年9月30日までの社会動態は、転入者数が20,393人、転出者数が26,841人で、社会増減数は6,448人(0.48%)の減少となった。

本県の社会動態は、国内の景気に連動して増減を繰り返しており、景気回復期には県外へ転出する人が増加し、社会増減数の減少幅が大きくなる一方、景気後退期には減少幅が小さくなる傾向がある。平成20年以降、リーマンショックの影響等による日本経済全体の停滞から、転出者数の減少傾向が続いていたが、今年の前年に引き続き日本経済が回復傾向にあること等から、社会増減数の減少幅は拡大した。

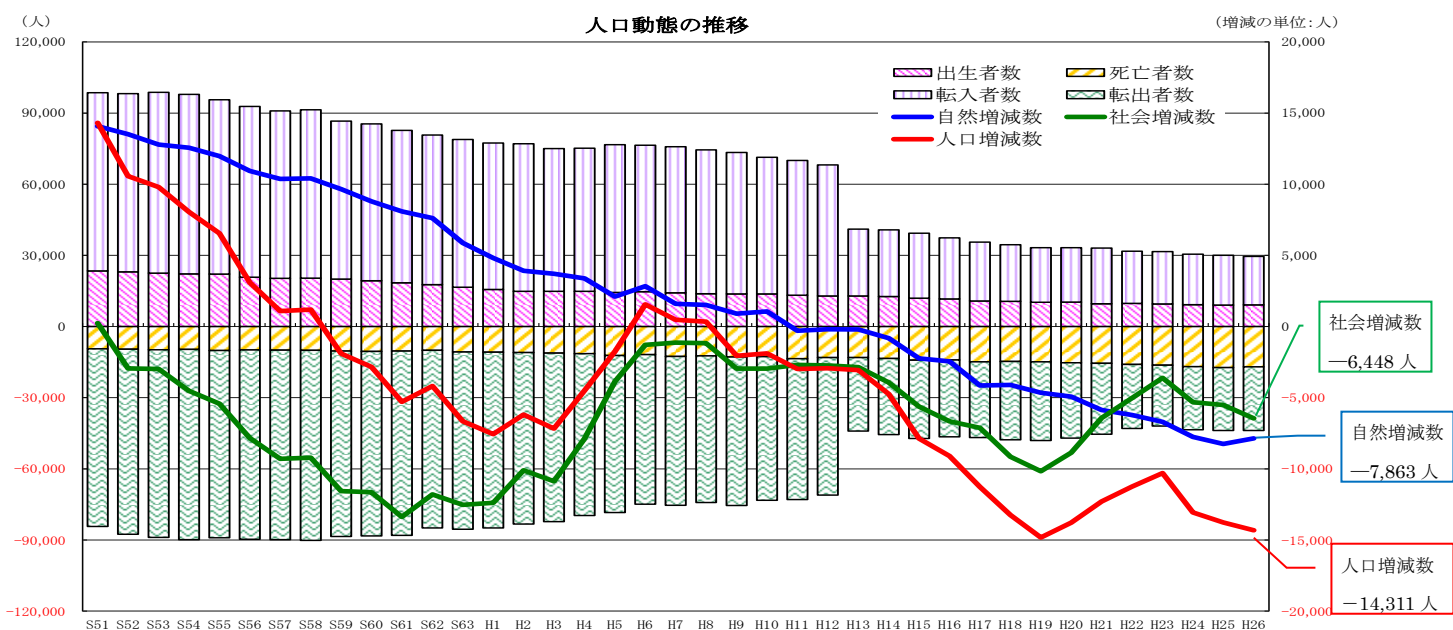
### 青森県の人口推移

(単位:人、%)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数	自然増減率	自然動態		社会増減数	社会増減率	社会動態	
						出生者数	死亡者数			転入者数	転出者数
平成20	1,394,806	-13,783	-0.98	-4,921	-0.35	10,328	15,249	-8,862	-0.63	22,895	31,757
21	1,382,517	-12,289	-0.88	-5,867	-0.42	9,633	15,500	-6,422	-0.46	23,483	29,905
22	1,373,339	-9,178	-0.66	-6,219	-0.45	9,754	15,973	-5,033	-0.36	21,977	27,010
23	1,363,038	-10,301	-0.75	-6,695	-0.49	9,559	16,254	-3,606	-0.26	22,074	25,680
24	1,349,969	-13,069	-0.96	-7,756	-0.57	9,193	16,949	-5,313	-0.39	21,272	26,585
25	1,336,206	-13,763	-1.02	-8,255	-0.61	9,070	17,325	-5,508	-0.41	20,975	26,483
26	1,321,895	-14,311	-1.07	-7,863	-0.59	9,152	17,015	-6,448	-0.48	20,393	26,841

(注1)人口は10月1日現在。平成22年の人口は国勢調査人口(確定値)。

(注2)平成22年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。(※1参照)



(注)平成12年までの転入者数及び転出者数には県内移動者数を含んでいる。

※1 平成22年の人口は国勢調査人口(確定値)であり、推計人口は直近の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数(外国人含む)を加減することにより算出している。

また、国勢調査は住民票を移さない居住者も調査対象となるが、推計人口は住民票の移動により人口を算定しており、国勢調査年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。

※2 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が一生に産む子どもの数の平均数に相当する。

## 2 年齢別推計人口について

年少人口(15歳未満)は、前年に比べ4,119人減の154,736人、構成比では前年に比べ0.1ポイント低下の11.8%となり、人口・構成比は、ともに公表が開始された平成9年以降最も小さくなっている。

生産年齢人口(15歳から64歳)は前年に比べ20,104人減の780,921人、構成比では前年に比べ0.9ポイント低下の59.3%となり、こちらも人口・構成比は平成9年以降最も小さくなっている。

老年人口(65歳以上)は前年に比べ9,912人増の381,096人、構成比では前年に比べ1.0ポイント上昇の28.9%となり、こちらは人口・構成比は平成9年以降最も大きくなっている。

20～39歳の出産適齢年齢の女性人口が減少していることや、今後は団塊世代を含め高齢者が増加することが見込まれるため、少子・高齢化がさらに進行することが見込まれる。

### 年齢(3区分)別人口の推移

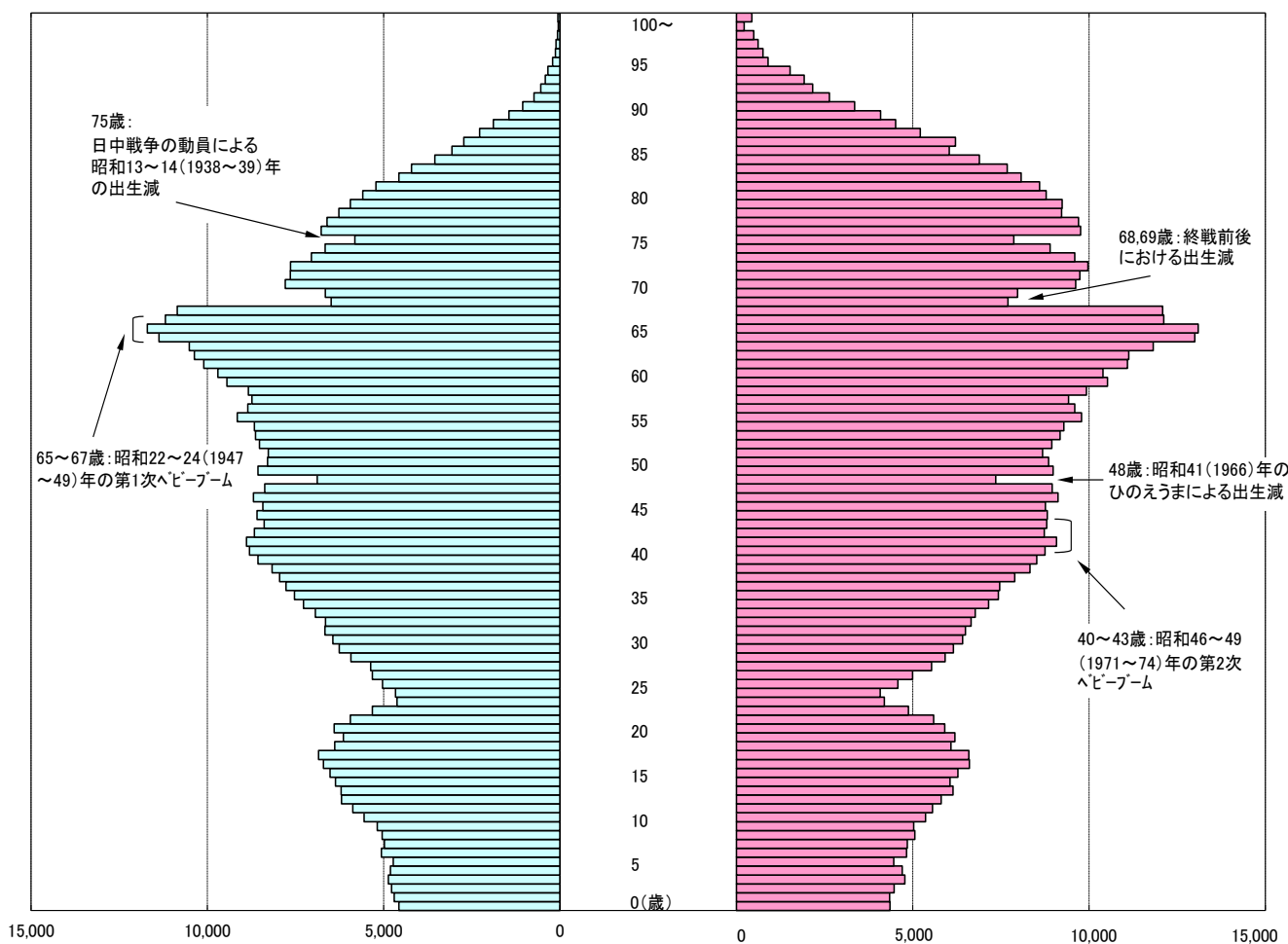
(単位:人、%)

年次	総人口	構成比			構成比		
		年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成20年	1,394,806	184,226	864,347	345,953	13.2	62.0	24.8
21	1,382,517	178,828	852,035	351,374	12.9	61.6	25.4
22	1,373,339	171,842	843,587	352,768	12.6	61.7	25.8
23	1,363,038	168,013	836,194	353,689	12.4	61.6	26.0
24	1,349,969	163,403	818,834	362,590	12.2	60.9	27.0
25	1,336,206	158,855	801,025	371,184	11.9	60.2	27.9
<b>26</b>	<b>1,321,895</b>	<b>154,736</b>	<b>780,921</b>	<b>381,096</b>	<b>11.8</b>	<b>59.3</b>	<b>28.9</b>

(注1)平成22年は国勢調査結果(確定値)である。

(注2)総人口には年齢不詳者数を含んでいる。

人口ピラミッド(平成26年10月1日現在)



(注1)100歳以上はまとめて100歳以上とし、年齢不詳を除いた。

(注2)上記年齢別人口は、平成22年国勢調査人口を基礎に推計している。

### 3 年齢別県外転入出の状況について

各年齢別に平成25年10月1日から平成26年9月30日までの県外からの転入者数をみると、22歳が最も多く、次に24歳、18歳と続き、24歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

一方、県外への転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、24歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

転入者数から転出者数を差し引いた社会増減数をみると、18歳から22歳では、大幅な減少となっており、特に高校卒業を迎える18歳では-2,032人と他の年齢と比べ減少数が最も大きくなっており、続いて大学卒業を迎える22歳が-897人と大きくなっている。

年齢別県外転入出の状況(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減
0	351	370	-19	25	700	822	-122	50	161	185	-24
1	312	304	8	26	670	772	-102	51	148	187	-39
2	304	300	4	27	629	685	-56	52	159	193	-34
3	254	275	-21	28	647	662	-15	53	155	151	4
4	223	252	-29	29	600	622	-22	54	155	185	-30
5	192	235	-43	30	590	629	-39	55	124	154	-30
6	199	240	-41	31	499	529	-30	56	130	114	16
7	148	167	-19	32	470	548	-78	57	117	155	-38
8	117	158	-41	33	482	541	-59	58	120	126	-6
9	121	152	-31	34	446	480	-34	59	113	102	11
10	100	130	-30	35	387	490	-103	60	128	134	-6
11	78	94	-16	36	369	417	-48	61	108	88	20
12	95	169	-74	37	349	417	-68	62	100	79	21
13	50	68	-18	38	347	415	-68	63	85	77	8
14	41	61	-20	39	342	381	-39	64	98	82	16
15	57	135	-78	40	330	355	-25	65	109	86	23
16	36	66	-30	41	302	336	-34	66	82	75	7
17	37	65	-28	42	300	326	-26	67	63	62	1
18	727	2,759	-2,032	43	246	317	-71	68	38	33	5
19	656	712	-56	44	245	272	-27	69	36	40	-4
20	637	1,274	-637	45	208	263	-55	70～	469	659	-190
21	524	845	-321	46	208	264	-56	総数	20,393	26,841	-6,448
22	1,043	1,940	-897	47	183	221	-38				
23	709	906	-197	48	176	232	-56				
24	785	975	-190	49	174	226	-52				

(注1) 年齢は移動した月の末日現在。

(注2) 70歳以上は各歳別の移動者数が少ないことから、まとめて70歳以上とした。

(注3) 転入・転出者数には県内市町村間の移動者数は含まれない。

